

情報公開文書

【研究課題名】

晩期パーキンソン病臨床マイルストーンの出現に関する検討

1. 研究の目的

パーキンソン病の患者さんの治療は発達し、初期から中期までかなり長い間日常生活を自立して行えるようになりました。しかし、晩期ステージに至ると治療の反応しない症状が進行し介助が必要になることがあります。本研究ではこれまであまり注目されてこなかった晩期パーキンソン病についてその臨床経過を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

●対象となる患者さん

パーキンソン病患者さんで、2006年1月から2024年1月までに当院入院中に亡くなられた方

●研究期間

生命倫理委員会承認後から開始し、2025年3月31日まで

●研究に用いる検体・診療情報の種類

亡くなられた日から発症日までの情報をさかのぼって、下記臨床情報を診療録から収集します。

年齢、性別、発症年月、初めて幻視が現れた日、頻回に転棟するようになった時期、認知症が現れた時期、死亡年月日、死亡原因など

3. 検体・診療情報の管理

＜この研究での検体・診療情報等の取扱い＞

宇多野病院生命倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等は、お名前、住所等、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結びつける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。

4. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院

京都市右京区鳴滝音戸山町8

電話番号（代表）075-461-5121

研究責任者： 脳神経内科・臨床研究部 大江田 知子